

平成 28 年度	長寿社会部の取り組み実績
	<部の構成> 長寿社会総務課、地域包括ケア推進課、介護保険課

1. 重点施策・事業

(1) 保健・医療・介護・福祉等連携強化事業

重点施策・事業 における目標	<p>地域において保健・医療・介護・福祉が連携できる体制を構築するために、地域ケア推進会議を開催するほか、ケアマネジメント向上のための多職種による検討会議の取り組みを進め、認知症施策や地域ケア会議での課題検討を行い、住み慣れた地域で高齢者が安心して在宅生活を継続することができる環境の整備を行います。</p>
平成 28 年度の 取り組み	<p>自立支援型地域ケア会議のブロック毎での開催を順次行うとともに、多職種連携研修会議を 13 の日常生活圏域で開催することで、地域での課題検討や市全域での体制整備に向けたさらなる取り組みを進めます。</p> <p>平成 28 年度当初予算：384 千円</p>
平成 28 年度の 実績	<p>地域での課題検討や体制整備に向けて、自立支援型地域ケア会議のブロック毎での開催を行うとともに、圏域毎の多職種連携研究会開催に向けた内容検討を行いました。</p> <p>平成 28 年度決算：309 千円</p>
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(2) 認知症総合事業

重点施策・事業 における目標	<p>高齢者が認知症になっても地域の中で尊厳を持ち、安心して暮らせるよう、認知症についての理解者である認知症サポーターを引き続き養成します。</p> <p>また、「認知症初期集中支援チーム」の取り組みを推進するとともに、認知症の状態に応じた適切な介護サービスや医療提供の流れを示した「認知症ケアパス」の配付・活用に取り組みます。</p> <p>さらに、認知症カフェ設立を支援するなど、認知症の人々及び家族への支援の取り組みを進めます。</p>
-------------------	---

平成 28 年度の 取り組み	新たに作成した「認知症ケアパス」を関係機関窓口の設置及び認知症サポーター養成講座等で配付し、認知症の理解と早期支援に向けた取り組みを進めます。また、認知症カフェ設立を推進するためのスタッフ研修等の支援を行います。
	平成 28 年度当初予算：6,539 千円
平成 28 年度の 実績	認知症ケアパスを 13,000 冊配付しており、今後も引き続き配付していきます。また、8 月から認知症カフェ登録受付申込及びカフェ設立の推進に向けた新たな取り組みを行っており、16 件の登録と 2 件の設立支援を行いました。
	平成 28 年度決算：1,172 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(3) 枚方市市民後見推進事業

重点施策・事業 における目標	認知症などで判断能力が十分でない人の生活支援として、今後利用の増加が見込まれる成年後見人制度の新たな担い手として、親族以外で後見を行う「市民後見人」を養成する「市民後見人養成講座」を開始し、市民後見人の育成・支援を行っていきます。
平成 28 年度の 取り組み	市民後見人として活動していただける市民の育成を行うため、大阪府社会福祉協議会と連携し、「市民後見人養成講座」を開催します。なお、講座修了者については、選考委員会などを経て、市民後見人バンクへ登録されます。
	平成 28 年度当初予算：1,500 千円
平成 28 年度の 実績	6 月に市民後見人養成講座オリエンテーションを開催しました。8 月から開始した市民後見人養成講座基礎講習には 22 名の市民が参加し、そのうち 11 名が市民後見人バンクに登録されました。
	平成 28 年度決算：1,370 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(4) 介護予防事業

重点施策・事業 における目標	高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって健やかに暮らすことができるよう、介護予防についての動機付けや習慣化を目的とした従来の事業のほか、柔軟性・筋力向上・認知症予防に効果的なラジオ体操・ロコモ体操・ひらかた体操を組み合わせた「ひらかた元気くらわんか体操」を活用し、地域を基盤にした継続的な健康づくり・介護予防活動の支援を進めます。
-------------------	---

平成 28 年度の 取り組み	高齢者が参加しやすい身近な場所で介護予防教室を開催し、健康づくりへの意識を高める取り組みを進めます。 平成 28 年度当初予算：8,920 千円
平成 28 年度の 実績	介護予防の普及啓発を目的とした各講座等について、延べ 5,000 人以上の参加がありました。引き続き「ひらかた元気くらわんか体操」の周知とあわせて、介護予防の取り組みを推進していきます。 平成 28 年度決算：7,986 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(5) 介護予防ポイント事業

重点施策・事業 における目標	元気な高齢者の社会参加を促進し、健康寿命の延伸とともに、地域の介護力を高めることを目的とする「枚方市介護予防ポイント事業」の拡充を図っていきます。
平成 28 年度の 取り組み	サポーター養成研修会及び現任サポーターへのフォローアップ研修会を開催し、サポーター数の拡大を図るとともにサポーター活動のさらなる充実を図ります。 また、サポーターの受入先となる施設の拡大を図ります。 平成 28 年度当初予算：8,616 千円
平成 28 年度の 実績	新任サポーター養成研修会を 3 回、現任サポーターへのフォローアップ研修会を 3 回開催しました。サポーターの新たな受入先となる施設が 18 カ所増えました。 平成 28 年度決算：6,314 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(6) 街かどデイハウス事業

重点施策・事業 における目標	身近な地域で住民参加型の福祉活動を行う街かどデイハウスを増設するなど、事業の充実を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	街かどデイハウスに対する支援を行うとともに、現在街かどデイハウスの設置がない生活圏域において、1 カ所の増設を行います。 平成 28 年度当初予算：43,500 千円
平成 28 年度の 実績	街かどデイハウスの増設に向けて、6 月・9 月に事業候補者の公募を行い、選定した 2 カ所の事業候補者が開設に向けた試行運営を開始しました。 平成 28 年度決算：37,821 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(7) 総合福祉センターの円滑な運営

重点施策・事業における目標	平成 27 年度に老人福祉センターとしてリニューアルオープンした総合福祉センターは、開所以来、多くの高齢者に利用されてきました。今後も高齢者人口が増加する中、円滑な管理運営により、健康づくりや生きがいくりの場として、引き続き、多くの高齢者に利用していただけるよう努めます。
平成 28 年度の取り組み	総合福祉センターを利用したことがない高齢者の方が利用するきっかけとして、指定管理者と連携し、参加しやすい趣味の講座などを開催します。また、より利用していただきやすくするため、センターの送迎バスについては、ダイヤや運行ルートの見直しを行うほか、利用者ニーズを踏まえ、必要な取り組みを行っていきます。
平成 28 年度の実績	今まで施設を利用したことがない個人の方も利用できるよう、切り絵講座やグラウンドゴルフ講座など、高齢者が健康で生き生きと過ごせるような講座を開催しました。また、8 月には送迎バス利用者のニーズに応えるため、利用区分にあわせた運行や本数の増便、新たなルートの増設などを含めたダイヤ改正を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

(1) 新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	シルバー人材センターについて、平成 27 年 3 月に策定された「いきいき 21 世紀プラン（中期計画）」に基づき、自立運営に向けた取り組みを促す。
実績	シルバー人材センターの財政状況の確認を行うとともに、平成 27 年 3 月に策定された「いきいき 21 世紀プラン（中期計画）」に基づき、自立運営に向けた取り組みを促した。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
42. くずは北デイサービスセンターの民営化	指定管理者制度により運営している「くずは北デイサービスセンター」について、介護事業者等による施設整備やサービス提供の状況を踏まえ民営化に向けた検討を行う。

実績	平成 30 年 4 月からの民営化に向け、多角的に検討を行った結果、当地域において本サービス事業所が必要であるとの判断に至ったが、民営化の効果等、諸課題について再検証するため、平成 29 年度においては、指定管理の更新手続きを行うこととした。	
	取り組みに対する達成状況	【 △ 】

(2) 業務改善のテーマ・目標

改革課題	取り組み内容・目標	
満足度の高い窓口対応	窓口アンケートを実施し、結果を踏まえて対応改善を行うとともに、窓口マニュアルを活用し市民満足度の向上に努める。	
実績	窓口アンケートを実施し、アンケート内容を職員で共有するとともに、満足度が比較的低い項目を中心に改善、工夫を行った。	
	取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

3. 予算編成・執行

- ◆ひらかた高齢者保健福祉計画 21（第 6 期）に基づき、適正な予算編成・執行に努めます。

実績	介護保険給付費は、計画の範囲内で推移しており、歳入・歳出ともに第 6 期計画に基づき適正な予算編成・執行に努めました。	
	取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

4. 組織運営・人材育成

- ◆頻繁に実施される法令改正に迅速に対応できるよう情報把握に努め、朝礼時や定期的な会議の場を有効活用し、多様な事象への初期対応、初動体制等について確認し合い、優れた対応力の育成に努めます。

実績	管理職による連絡会議を適宜実施して情報共有を図るとともに、朝礼、会議の活用と必要に応じて研修を実施することで、知識力、対応力の向上を図りました。	
	取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

5. 広報・情報発信

- ◆ 閲覧者が知りたい情報をわかり易く整備するとともに、速やかに目的の情報にアクセスできるよう、閲覧者の利便性向上に努めます。また、画像やイラストを活用することで、わかりやすく読んでいただけるホームページをめざします。

実績	「高齢者しつとこサイト」の見やすさ、わかりやすさ、新しい情報が更新されているかなどをチェックし、速やかに修正、更新を行うよう努めました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】